

## 在校生・校長先生からメッセージ



勝田 愛理(3年) 礼文高等学校 生徒会長

日本の最北端の高校。礼文高校は54人と小さな学校です。礼文高校の魅力は、自然と地域に沿った独自のカリキュラムです。例えば、1年次の高山植物の授業では礼文にしか咲いてない花などについて学びを深め、3年次ではその知識を活かし島外の方々に紹介するなど行っています。また、礼文高校の一番の行事である海外交流事業では、英語を話す聞く力の他に、異文化などの現地に行かなければ学べない物を学ぶことができます。礼文高校では他の高校では体験できない様々な事を体験することができます。高校生活という一度きりの貴重な3年間を礼文島という場所ですごすことは必ず将来の役に立つと思います。ぜひ、礼文高校で充実した高校生活を送ってみませんか？



青木 芽生(1年)

礼文島は、レブンアツモリソウなどの高山植物が咲く自然豊かな島です。礼文高校は全校生徒54人と少ないですが、だからこそ先輩方や先生方そして地域の方と深く交流することができます。また寮生活では親元を離れ自分で洗濯をしたり部屋の掃除をしたりすることで自立した生活を送ることができます。皆さんも私たちとともに礼文高校で新しい自分を探してみませんか。



辻 伸也 礼文高等学校 校長

澄んだブルーの海に囲まれた、高山植物が咲き誇る“花の浮島”礼文島。礼文島にある本校では、TTや習熟度別指導などのきめ細かい指導、遠隔授業配信センター(T-base)から質の高い授業の配信などにより、国公立大学への進学なども実現できます。また、「高山植物」「地域水産基礎」など地域資源を活かした魅力ある学校設定科目の設置や、海外交流事業では、国際感覚を磨く貴重な体験を積み重ねることができます。自然豊かで大きな空、礼文でなければ体験できない貴重な学びをとおして、この礼高で皆さんの夢と一緒に実現しましょう。



# 最北の留学

海の向こうには  
新しい世界が  
待っている。

### 過去3年間の進路実績

**【進学先】**  
北海学園大学 | 北海道武蔵女子短期大学 | 室蘭工業大学 | 弘前大学 | 札幌学院大学 | 日本大学 | 北海道医療大学 | 東海大学 | 名古屋学院大学 | 都留文科大学 | 千葉商科大学 | 札幌スイーツアンドカフェ専門学校 | 経専調理製菓専門学校 | 専門学校札幌ビジュアルアーツ | 札幌青葉鍼灸柔整専門学校 | 経専北海道保育専門学校 | 北海道情報専門学校 | 大原簿記専門学校 | 北海道立漁業研修所

**【就職先】**  
北海道職員 | 稚内信用金庫 | 日本郵政株式会社 | 香深漁業協同組合 | 宗谷漁業共同組合 | 礼文町役場 | 藤建設株式会社 | 礼文町商工会 | 北海道警察 | 利尻礼文消防事務組合

### オープンスクールについて

要事前申込 **2023年8月22日(火)** 午前:礼文町支援説明会・学生寮見学 / 午後:礼文高校オープンスクール  
※学校見学はオープンスクール以外でも事前にご連絡をいただければ随時対応いたします。

### お問合せ・オープンスクール申込先

**礼文町教育委員会 高校支援室**  
〒097-1201  
北海道礼文郡礼文町大字香深村字ウウシ958番地4  
礼文町町民活動総合センター「ビスカ21」内  
TEL 0163-86-2119 FAX 0163-86-1790  
MAIL shien@town.rebun.hokkaido.jp

**北海道礼文高等学校**  
〒097-1111  
北海道礼文郡礼文町大字船泊村  
字ヲチカフナイ27番地  
TEL 0163-87-2358 FAX 0163-87-2301  
MAIL rebun-z0@hokkaido-c.ed.jp

最北れぶん留学公式ホームページ  
www.rebun-ryugaku.jp



@rebunryugaku @rebunryugaku

日本最北の離島、北海道礼文島。  
ここでしか体験できない自然・文化を吸収し  
じぶんらしい未来をみつけてみませんか。

2024年度  
入学生  
全国募集  
北海道礼文高校では入学生を  
全国から募集しています。





礼文高校の校訓のひとつである「進取」。  
自分から進んで物事をするその姿勢を  
カリキュラムに色濃く取り入れ、  
実体験を通じた授業を積極的に行っています。



## 礼文ならではの特色あるカリキュラムで、学ぶ意欲を刺激。

### フィールドワーク

海に囲まれた礼文島ならではの釣りや、希少な高山植物を有する礼文のトレッキング等、アウトドアに関するアクティビティの学習や町内遺跡から縄文文化やオホーツク文化について学びます。その他にも、遺跡についての発掘調査や出前授業なども予定しています。



### 高山植物

礼文に生育する高山植物群を中心とした植物の観察、実験、実習を通して自然保護に対する関心を持ち、礼文の自然について広く学びます。その知識を活かして、希少な草花を楽しみに訪れる観光客へ高山植物や島の環境についてボランティアガイド(3年生)を行い、礼文島の魅力を発信します。

### 自然と観光ガイド

礼文の自然を観察・実験をし、身近な事物・現象に対して探究を行い、データを分析して自ら課題解決を提案できる力を身につけます。得た知識から、ガイドとして伝えるための心得や新たな観光資源について考え、日本語だけでなく英語で発信する技術を学びます。

### 生活産業基礎

身近な衣食住、ヒューマンサービスに関する生活産業や職業への関心を高め、必要な知識と技術を習得します。礼文の主な産業である、水産業と観光業を通して生活を支える産業とは何か、職業観やライフスタイルの変化について学びます。



### 観光大使活動

礼文島観光協会から観光大使の委嘱を受け、見学旅行先で礼文島のPRを行います。礼文島のパンフレットや昆布、高山植物の種等を配布するなど、礼文島の自然の豊かさを広める活動です。事前に地域の自然や産業について調べることで、より深く礼文の資源について学ぶことができます。

### 北方食文化の研究と開発

礼文に伝わる食文化を理解するため、日本や地域、世界の食材・食文化を学び、豊かな海産物資源を活かした新たな土産物や御当地メニューの開発に取り組みます。礼文の資源と島外とのつながりを生み出す学びの場です。



## 太古の自然が残る 日本最北の離島、礼文島。

北海道北端の稚内市より西方59kmの日本海に位置する離島、礼文島。アイヌ語の「レプンシリ=沖の島」が語源で、北海道では稀にみる澄んだブルーの海を有した、人口約2,400人の小さな島です。日本海側のため対馬暖流の影響を受け、内陸の気候と比べると比較的温暖です。また、オホーツク海から流入する流氷の影響もほとんどなく、夏期は冷涼で冬期は温暖となり、本州ほど四季の区別のない気候です。



### 高山植物が咲き誇る花の浮島

春から秋にかけて、およそ300種類の花々が咲き乱れ「花の浮島」とも呼ばれています。本州では約2,000mの山岳地帯でないと見られない希少な高山植物が海拔0mから見る事ができ、ここでしか見られない固有種も多数存在する、珍しい島です。

### 古代のロマン溢れる最北の縄文遺跡

これまでに55ヶ所もの遺跡が見つかった礼文。国の重要文化財に指定された縄文の出土品、北海道ならではのオホーツク文化やアイヌ文化の遺跡に接することができるのは礼文だからこそ。数千年前から人々が行き交う北の島のロマンがあります。



### 3年間の段階的な教育カリキュラム

	1年	2年	3年
礼文島の研究	高山植物	生活産業基礎	地域水産基礎 北方食文化の研究と開発 フィールドワーク
地域と協働した観光地域づくり			自然と観光ガイド
英語力を活かした情報発信	海外交流事業 ✦ロサンゼルス留学(2週間)	ALTを活用した外国語授業の充実 WebやSNS、動画サイト等による情報発信	

※ は選択授業





異なる国の言葉や歴史、そして文化。  
異文化との交流は、人を大きく成長させます。  
礼文町主催の海外交流により、  
アメリカでの国際交流を通して、  
お互いの文化や価値観について広く学びます。

## 国際交流で異文化理解を深め、グローバルな感覚を育む。

### 海外交流事業

「高校在学中に海外の文化や語学、自然に触れる異文化体験を行うことにより、グローバルな視点と豊かな国際感覚を育む」という目的の下、礼文町が主催し、平成24年度より海外交流事業(短期ホームステイ留学)が始まりました。アメリカ・カリフォルニア州の国際都市ロサンゼルスを訪れ、現地家庭でのホームステイでは生きた英語と米国の生活様式を学び、国立公園見学や現地校での様々な体験活動を通して日本及び礼文島を客観的にとらえることにより、故郷の価値を再確認することができます。



令和元年に、海外交流事業発足当時より交流を深めてきた、カリフォルニア州Burbank市のJohn Muir Middle Schoolと姉妹校となり、海外交流事業に合わせて行われる日本と日本文化紹介イベント『ジャパン・デー』に参加。現地の学生たちと交流し、英語力向上を図ります。University High school、Notre Dame High Schoolとの交流では、同世代の高校生に交じり、日本語クラスに参加。言葉だけではなくコミュニケーションを学ぶことで広い視野を育てます。

北海道発祥の「よさこいソーラン」の発表や自己紹介、プレゼンテーションをすることで、自信を付けるとともに異文化に飛び込み、自ら積極的に学ぶ姿勢を2週間の海外交流事業で体験し、学びます。ホストファミリーデーでは、学生の「やりたい事」に連れていってくれるホストファミリーも。過去には自動車博物館やグリフィス展望台、海釣りに行った学生もいます。帰国後は、海外交流事業に参加した全ての学生にアルバムを作成し、プレゼントしています。



### 海外交流事業を経験した先輩たちの声

アメリカの方々は、私が「Thank you」というと必ず「You're Welcom」や「Sure」と言ってくれます。また、何かできたときに「Perfect!」と称賛してくれます。アメリカの方々は決して否定的にならず肯定的に接してくれるのです。初の海外で戸惑う中そのような言葉をかけてくださったおかげで毎日楽しく過ごせました。(女子)

私は最初、緊張や不安であまり上手に会話ができなかったのですが、わからないことはわからないままにせず積極的に聞くことで、段々と緊張もなくなり会話ができるようになりました。会話をする上で、アメリカの方はジェスチャーや表情など全身で会話をしているように感じました。表情力豊でリアクションが大きかったので会話をしているととても楽しかったです。(女子)

## 未だ見ぬ出会いがここに。

留学先 | アメリカ・カリフォルニア  
時期 | 9月中旬～下旬(2週間)  
滞在形態 | ホームステイ  
対象生徒 | 全1年生  
費用 | 礼文町で全額負担 ※一部現地負担有り  
※留学時期は、年度によって前後する場合があります。

### 2023年度スケジュール(予定)

日付	スケジュール	宿泊
9/16(土)	フェリー・飛行機移動(礼文島一稚内一東京)	東京泊
9/17(日)	飛行機移動(東京ーロサンゼルス) バス移動(ロサンゼルス空港ーバイセリア) ヴァスケス・ロックス ナチュラルセンターでオリエンテーション	バイセリア泊
9/18(月)	バス移動(セコイア国立公園へ移動) セコイア国立公園内で体験学習 シャーマン将軍の木、グラント将軍の木、モロ・ロック見学	バイセリア泊
9/19(火)	バス移動(バイセリアージョンミュアー中学校) フォード牧場にて体験学習 ホストファミリーギャザリング	ホストファミリー
9/20(水)	ノートルダム高校訪問	ホストファミリー
9/21(木)	ジョンミュアー中学校訪問 ジャパンデー	ホストファミリー
9/22(金)	キャンベルホール高校訪問 ゲッティセンター(美術館)見学	ホストファミリー
9/23(土)	ホストファミリーデー	ホストファミリー
9/24(日)	ホストファミリーデー	ホストファミリー
9/25(月)	ホストファミリーお別れ 在ロサンゼルス日本国領事館訪問 全米日系人博物館見学 ラフ新報インタビュー メジャーリーグ「エンジェルスvsレンジャーズ」観戦	ロサンゼルス泊
9/26(火)	飛行機移動(ロサンゼルスー東京)	
9/27(水)	東京到着	東京泊
9/28(木)	フェリー・飛行機移動(東京一稚内一礼文島)	





新しい出会い、新しい学び、新しい環境。  
 そこには不安や負担がつきものです。  
 礼文町では、学生のみならず保護者の方々も安心できる  
 支援制度を豊富に設けることで、不安や負担を減らし、  
 充実した3年間を過ごせるようサポートします。



月額  
**3万円**  
 朝・夜2食付

1学年定員  
**12名**<sup>\*</sup>

## 安心・快適な学生生活をサポートする学生寮

2020年4月に開設した学生寮「ポラリス」は青く広がる海が見下ろせる立地です。2022年3月には安定的な学生寮の運営と生活環境を整える体制づくりとして増築を行いました。食事は朝と夜の2食付き、昼食やバス代なども助成され、心身ともに安心して勉学に励む環境が整っています。近くには総合体育館や緑ヶ丘公園があるので放課後や休日には友達と運動して汗を流す楽しみも。仲間とともに、かけがえのない3年間をここで過ごしてみませんか。

\*定員12名を超える場合は、道外からの入学者を優先させていただきます。



# 充実した就学支援制度で学費等の負担を軽減。

## 資格取得費助成

学習意欲の高い学生や資格試験に積極的な学生には、様々な資格\*取得のための助成金が設けられています。町内で受験することのできない検定試験を町外で受ける場合は、フェリー往復交通費の全額、陸路の交通費や宿泊費も一部助成されます。少人数制、集中して学べる静かな環境を活かし、多くの資格を取得することが可能です。\*礼文高等学校が推奨している検定試験等で礼文高等学校長が受験の必要があると認めた資格

日本漢字能力検定	数学検定	ビジネス文書実務検定	全商情報処理検定
実用英語技能検定	危険物取扱者	硬筆毛筆検定	ニュース時事能力検定
全商簿記実務検定	日商簿記検定	介護職員初任者研修	小型船舶免許2級



## 昼食費助成

礼文高校での昼食費1食分の半額を助成しています(夏・冬休みを除く)。親元から離れても食をおろそかにしないよう、学生のためのサポートをしっかりと用意しています。



## バス運賃助成

島内を行き来するのに、移動には欠かせない公共交通機関のバス。礼文高校に通学する生徒には1カ月の定期券運賃3,000円を控除した額が助成されます。風雨、風雪を心配することなく通学できる環境です。



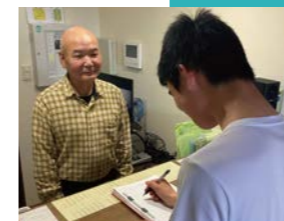
## 端末機器助成

礼文高校では、ICT教育を活発的に推進。入学時に授業で使用されるPCやタブレット機器の購入費を5万円を上限に助成しています。



## 全室家具付き居室

各居室に、収納棚・ベッド・冷蔵庫・デスク・デスクライト・イス・カーテンが備え付けられています。少ない荷物で入寮できるので、すぐに快適な生活を始めることができ、プライバシーも守られています。



## 常駐の管理人や調理員が日々の生活をサポート

朝・夕の食事はもちろん、不在時の宅配便の受取りや急病の時の対応等、常駐の管理人が日々の生活をサポートしています。また、心配事があっても親身になって相談にのってくれるので、安心して過ごすことができます。



## 月に一度の夕食会

寮生同士の交流を深めるため、月に一度、寮生全員で夕食会を開催しています。積極的なコミュニケーションは、就活や社会人になってからも役立つはず。学生寮では、人間関係の作り方の基礎も学びます。

寮周辺の施設・店舗			
・総合体育館／徒歩約10分	・香深井郵便局／徒歩約6分	・自然体験公園(パークゴルフ場)／徒歩約8分	・船泊診療所／車約20分
・緑ヶ丘スポーツ公園／徒歩約3分	・コンビニ／自転車約12分		
共用設備			
・ダイニングルーム	・自転車	・電子レンジ	・トースター
・トイレ	・洗濯機	・湯沸かしポット	・Wi-fi
・大浴場	・洗濯乾燥機	・IH調理器	



## 生徒帰省交通費助成

生徒が帰省する際にかかる往復交通費の半分の礼文町が助成(上限50,000円)しています。年4回まで利用可能で、帰省にかかる負担も軽減。春・夏・秋・冬の長期休暇ごとに帰省することが出来るので、安心して通うことができます。

## 保護者来島交通費助成

子どもがどのような環境で学んでいるのかは、ご家族にとっても重要な問題です。そのため、町外に住む保護者来島の往復交通費の半分の礼文町が助成(上限50,000円)しています。年2回まで利用が可能で、生徒の成長を現地で見る事が出来ます。